時事新報

（日曜日ハカリ休刊）

時事新報定價

一枚金三錢○一箇月前金六十五錢○三箇月前金一圓八十錢○六箇月前金三圓四十錢○一箇年前金六圓五十錢○東京十五區內並ニ橫濱區內ニ限リ配達費○諸記東京橫濱ヲ除クノ外日本國內並ニ海外郵便料約國（滿洲韓國等）（御送ノ郵便稅ハ一箇月金廿六錢二箇年金三圓十二錢ノ割ヲ以テ前金ニテ申請候事

時事新報廣告料（前金）

○二日以上六日間以內一行ヨリ十行迄一行ニ付一日分金八錢、十一行ヨリ三十行迄一行ニ付一日分金七錢、三十一行ヨリ五十行迄一行ニ付一日分金六錢、但シ六日以上掲載ノ分ハ定例一割引、十五日間以上同斷同一割五歩引、三十日間以上同斷同二割引

○一日限廣告一行ヨリ十行迄一行ニ付一日分金十錢、十一行ヨリ三十行迄一行ニ付一日分金七錢、三十一行ヨリ五十行迄一行ニ付一日分金六錢（但シ六日以上掲載ノ分ハ定例一割引、十五日間以上同斷同一割五歩引、三十日間以上同斷同二割引）

○一日限廣告一行ヨリ十行迄一行ニ付一日分金十錢、十一行ヨリ三十行迄一行ニ付一日分金七錢、三十一行ヨリ五十行迄一行ニ付一日分金六錢、但シ六日以上掲載ノ分ハ定例一割引、十五日間以上同斷同一割五歩引、三十日間以上同斷同二割引（注意）本社廣告料一日限リ掲載ノ分改正シ三月一日ヨリ右ノ通計算致候但二日間以上掲載ノ分ハ從前ト少シモ異ナルコナシ

時事新報

第九百二十二號

日曜日休刊

明治十八年三月廿一日（西曆一千八百八十五年）

土曜日

郵便局認可

佛國未來ノ成算果シテ如何

本年二月浙江省ノ石浦沖ニテ佛清兩艦隊ノ水戰アリテヨリ佛軍ノ運勢ハ一層一層ヨリモ激烈ナルヲ加ヘ當時馭遠澄慶ノ二艦ヲ擊チ沈メタレハ餘怒猶未タ收マラズ彼ノ三軍艦ヲ退蹤シテ直ニ轉シテ寧波ヲ攻メ甬江口ヲ閉ヲ昨今鉄海ヲ拔キタリト云フ其最中ニ東京ノ佛軍ハ破竹席卷ノ勢ヲ成シテ既ニ廣西省內ニ踏ヨ入リ頃日淡水ヲ破撃シテ遂ニ之ヲ占領シタリト云フガ如キくるべー鬼上官、向フ所前ナク清兵戰ハズシテ佛軍獨リ盛ナルノ現況ナリト申ス可シ佛軍若シ此勢ヲ以テ進ムトキハ、天津港口ハ堅固ナリト雖ドモ其北上ノ銳鋒ヲ支ユルニ由ナク北京政府モ勢ノ不可ナルヲ見テ、時ノ不利ナルヲ知テ、百計和ヲ求ルトモ爲ラン此時ニ當リテ佛國ハ何ヲ以テ其和ニ換ヘン歐洲各國ノ手前モアリ又約合モアレハ四百餘州ヲ引キ渡サヾレハ和議ハ一切相成ラズトモ申サレマジト雖ドモ兎ニ角土地ト云ハズンハ必ズヤ償金ト云フコトナラン土地ノ事ハ今姑ク之ヲ置キ元來國交際上ニ償金（インデムニチー）ト云フコハ先方ノ罪業ト之ヲ處置スルノ費用トニ割合ハシテ若干ノ償金ヲ拂ハシムルノ意義ナリト雖ドモ其罪業ヲ商量スルノ天秤ハ甚タ隨意氣儘ニシテ喰ヘハ者侈品ノ禁止稅ノ如ク相手ノ之ニ堪ヘラル、マヂハ際限モナク重キヲ加ヘテ差支ナキモノナレハ時宜次第ニテ殆ンド其輕重ノ定度ナキガ如シ今試ニ歐米諸國ト東方亞細亞諸國トノ間ニ授受シタル償金ノ多寡ヲ掲ケンニ彼ノ薩摩士ガ島津三郎君ノ行列ヲ衝キタル英人りちやーどそんヲ生麥ニ斬殺スルヤ英國政府ハ德川政府ニ五十萬弗、薩摩ニ三萬弗ノ償金ヲ要求シ國書ノ之ヲ詰セザルヲ怒リ直ニ軍艦ヲ鹿島ニ差シ向ケ其城市ヲ破壞シテ終ニ其償金ヲ得タリ是レ英人一名ノ斬リタルノ罪業ハ五十三萬弗ニ相當セリト認メタルガ故ナラン又元治甲子ノ年、長州侯ガ馬關ニ於テ外國船ヲ砲撃スルヤ英佛蘭米ノ四箇國ハ三百萬弗ノ償金ヲ要求シテ之ヲ四國ノ間ニ分チリ又明治元年ノ二月土州人ガ泉州境ニ於テ佛人十六名ヲ殺傷スルヤ佛國公使ハ五條ヲ以テ我政府ニ迫リタリシガ其一條ハ償金十五萬弗ヲ得ルニ在リタリ扨テ又支那ノ償金史ヲ按スルニ道光廿二年南京ノ條約ニ依リ英國政府ハ兵ヲ出シテ清軍ヲ破リ其二十一年香港全島ト六百萬弗ノ償金トヲ得ンコトヲ約シタルニ清廷其約ヲ違ヘタレハ終ニ二千一百萬弗ノ償金ヲ出サシメタリ咸豐六年廣東遭盞ガ姿船あるろー號ノ梳頭ニ掲ケタル英國旗ヲ撤去スルヤ英政府ハ佛國ト同盟シテ北京ニ向ヒ城下ノ盟約ニ四百萬兩ノ償金ヲ出サシムルコトヲ爲リシニ清廷再ヒ其約ヲ破リタレハ英政府ハ直ニ其額ヲ增シテ八百萬兩ヲ要求セリ又彼ノ臺灣土民等ガ琉球島民ヲ屠殺シタルコニ就キ我政府ノ師ヲ臺灣ニ出スヤ總廟清廷ヲシテ五十萬兩ノ償金ヲ出サシメタリ近クハ昨年遼山ノ事變アルヤ佛政府ハ清廷ニ向テ先ツ五千萬弗ヲ要求シ其後上海ノ談判ニテ之ヲ二千六百萬弗ニ減シタレトモ清廷之ヲ肯セザルガ爲メ遂ニ今日ノ佛清事件ヲ惹キ起スニ至レリ又我國ヨリ償金ヲ朝鮮ニ要求セシハ前後既ニ二回シテ明治十五年大院君ノ乱ニハ五十五萬圓ヲ出サシムルヲ約シ其內四十萬圓ハ客歲ノ末ヲ以テ之ヲ朝鮮政府ニ還贈シ未タ幾ナラズ昨年十二月京城ノ事變アルニ及ンデ又々十三萬圓ヲ要求スルコトハ爲レリ讀者諸君若シ右ノ償金額ニ就キテ一々其事情ヲ參照シ其償ハシムル罪業ト其償ヒタル金高トヲ比較セハ輕重殆ンド定度ナク唯要求者ノ隨意氣儘ニ出デタルコト分明ナラン即チ彼ノ靖山事變ノ後ニ佛國ガ五千萬弗ヲ清廷ニ要求シ其後上海ノ談判ニテ之ヲ一千六百萬弗ニ減額シタルガ如キ號モ償金ニ定度ナキノ例證ナルガ故ニ今後佛軍全勝ヲ得テ清廷和議ヲ萬已ムヲ得ザルノ餘ニ發スルコトモアラバ其時佛國ノ要求ハ果シテ如何、算法外ナル巨額ヲ申出スコトナシトモ云フ可ラズ特ニ彼ノ佛國ハ千八百七十年なぽれおん三世ノ治世ニ當テ大ニ普魯西ノ軍ニ敗ラレ巴里城下ノ盟約ニテあるさす、ろーれいんノ二州ヲ割キ十億弗ノ償金ヲ拂ヒタルノ前例モアレハ佛國人ハ土地償金ノ授受ニ就テハ俗ニ所謂目の肥えさるものニシテ拂フニ大膽ナレハ取ルニモ亦大膽ガガ故ニ今後一日清廷ニ向テ要求スル所ハ或ハ世界千萬人ノ肝膽ヲ碎破スル程ノ巨額ナランカモ知ル可ラズ果シテ然ラン其時ニ當テ佛國ハ如何ナル手段、如何ナル割合ヲ以テ之ヲ領收セント欲スル歟蓋レ亦未來ノ一題問ナリ請フ其次第ヲ次號ニ語ラン

（以下次號）

雜報

○春季皇靈祭　昨廿日は春季皇靈祭なるを以て聖上には御親祭と行わせ給ひ皇族、大臣、參議其他各省勅任官席香閣祇候、宮內省奏任官は親れも參拜と仰付られ畢て御饌を賜はりたり

○神戶行在所　來る四月聖上御回駕下へ行幸れ神戶に御立寄遊ばさるゝ事は既に大概なる事柄なれ共其方と行在所に定ひるよしにて昨今兵庫縣より同家の修繕に着手せる趣なり

○小藤宮　同宮には相州三浦郡に於て執行すべき近衛諸兵の春季小演習閲覽の爲昨廿日同地へ出發さるたり

○オスカル親王　昨年我國へ來遊せし西班牙皇子オスカル親王は去月五日印度のボンベーよりヴハナヂス號に搭し本國に向け出發したるよし又同親王れ弟ナヤーレス親王は埃及と遊覽する爲めアレキサンドリアに立寄る筈なりと云ふ

○ランドルフ　チヨルチル卿　英國保守黨中綱々の聞えあるランドルフ　チヨルチル卿が先頃印度へ遊覽に出懸けたるよしは曾て記載せしが去月九日同國ボンベー蕃の報よれば同卿は或る場所の大饗宴に出席すると嫌ひたるよし又同卿は遊覽の爲めの旅行なりとて印度に於ける英國の事務に付公衆に向て演說すると拒み殊に印度の事情には不案內なると以て同國の事柄に就ては少しも意見と述べざりしと云ふ

○行幸供奉　金井內閣書記官幷に屬官二名は一昨十九日太政官に於て福岡縣下行幸の供奉を命せられたり

○昇任　內務權少書記官中山寬六郎同寺島秋介の兩氏は一昨十九日少書記官に昇任したり

○昇任の噂　馬屋原參事院議官補は同議官（三等官）に長森同議官補は四等官相當月俸二百五十圓に孰れも近日昇任するとの噂あり

○佛國と暹羅　二月四日附暹羅國より首府盤谷府よりの報に交趾大守ダムソン氏は一月三十日に於て東浦塞のカムブートに近きコン島にて暹羅國王に謁見せしが當日の會合は頗る款懇に亦なりし故此一事にて多分佛國が暹羅を押傾するの意ありとの風說も止むとならんと云ふ又佛國の外務省にても佛國い千八百六十七年に暹羅と約定したる條約（此條約はバッダムボン及びシエームラップ等に諸州は暹羅に屬すべき旨を定めたるものあり）を保持するより外には何たる企圖とも抱かずと云ふ旨を公言したる由

○英國軍艦　同軍艦ミコン號は橫須賀より一昨十九日橫濱に回航せり

○帆布　海軍省にて從來帆布は船素品のみと使用せしが今度本邦製の麻布を潮水に浸潤せしめたるものゝ適用なると以て自今該品を用ゐることゝなりたるよし

○廿八座の洋燈　品川硝子製造所より其筋の御買上げとなり麗遊館に備付となる洋燈は廿八座を聯環しさる最と美麗なるものありと

○熱海溫泉の景狀　豆州熱海れ溫泉は何故か此程より大に湧出の泉量と減し從會は甚た心配なし居ると云ふ事なるが尚も富士山異狀の影響には非さるやと或人の話

○大坂府著寫場　同著にて著を著都巡査よ英語と教授するみとゝあり居りしが近來應聞者追々增加し昨今六十餘名に達したるよし

○大坂商船會社　同社にては今度三艘の小蒸汽船を新造と神戶小野濱造船所へ使傳せしよし

○朝鮮京城物價近況　二月二十四日附よて在仁川領事館より代理合よ曰く京城の物價ハ釜島已後大に騰貴したりしが近時は稍々低價に向いんとする勢あり然れとも釜島以上に在りては尚ほ騰貴の傾向あり

○英國郵船　同郵船三百二十噸の雲華　三百二十噸の玉堂　三百二十噸の三艘は今月九日午前橫濱に入港せり

○電信學術講究會　同會は今月十日午前橫濱に於て會員の振はざるは當國人と通商する如き姿あり

○上海商況　當地の商況は近ごろ方あり

○蕃學拓使生徒　去月より當地ニ二百餘名れ人

○橫山通信　三月一日と以て

○神戶行在所　來る四月聖上御回駕下へ行幸れ神戶に御立寄遊ばさるゝ事は既に大概なる事柄なれ共其方と行在所に定ひるよしにて昨今兵庫縣より同家の修繕に着手せる趣なり

○小藤宮　同宮には相州三浦郡に於て執行すべき近衛諸兵の春季小演習閲覽の爲昨廿日同地へ出發さるたり

○オスカル親王　昨年我國へ來遊せし西班牙皇子オスカル親王は去月五日印度のボンベーよりヴハナヂス號に搭し本國に向け出發したるよし又同親王れ弟ナヤーレス親王は埃及と遊覽する爲めアレキサンドリアに立寄る筈なりと云ふ

○ランドルフ　チヨルチル卿　英國保守黨中綱々の聞えあるランドルフ　チヨルチル卿が先頃印度へ遊覽に出懸けたるよしは曾て記載せしが去月九日同國ボンベー蕃の報よれば同卿は或る場所の大饗宴に出席すると嫌ひたるよし又同卿は遊覽の爲めの旅行なりとて印度に於ける英國の事務に付公衆に向て演說すると拒み殊に印度の事情には不案內なると以て同國の事柄に就ては少しも意見と述べざりしと云ふ

○行幸供奉　金井內閣書記官幷に屬官二名は一昨十九日太政官に於て福岡縣下行幸の供奉を命せられたり

○昇任　內務權少書記官中山寬六郎同寺島秋介の兩氏は一昨十九日少書記官に昇任したり

○昇任の噂　馬屋原參事院議官補は同議官（三等官）に長森同議官補は四等官相當月俸二百五十圓に孰れも近日昇任するとの噂あり

○佛國と暹羅　二月四日附暹羅國より首府盤谷府よりの報に交趾大守ダムソン氏は一月三十日に於て東浦塞のカムブートに近きコン島にて暹羅國王に謁見せしが當日の會合は頗る款懇に亦なりし故此一事にて多分佛國が暹羅を押傾するの意ありとの風說も止むとならんと云ふ又佛國の外務省にても佛國い千八百六十七年に暹羅と約定したる條約（此條約はバッダムボン及びシエームラップ等に諸州は暹羅に屬すべき旨を定めたるものあり）を保持するより外には何たる企圖とも抱かずと云ふ旨を公言したる由

○英國軍艦　同軍艦ミコン號は橫須賀より一昨十九日橫濱に回航せり

○帆布　海軍省にて從來帆布は船素品のみと使用せしが今度本邦製の麻布を潮水に浸潤せしめたるものゝ適用なると以て自今該品を用ゐることゝなりたるよし

○廿八座の洋燈　品川硝子製造所より其筋の御買上げとなり麗遊館に備付となる洋燈は廿八座を聯環しさる最と美麗なるものありと

○熱海溫泉の景狀　豆州熱海れ溫泉は何故か此程より大に湧出の泉量と減し從會は甚た心配なし居ると云ふ事なるが尚も富士山異狀の影響には非さるやと或人の話

○大坂府著寫場　同著にて著を著都巡査よ英語と教授するみとゝあり居りしが近來應聞者追々增加し昨今六十餘名に達したるよし

○大坂商船會社　同社にては今度三艘の小蒸汽船を新造と神戶小野濱造船所へ使傳せしよし

○朝鮮京城物價近況　二月二十四日附よて在仁川領事館より代理合よ曰く京城の物價ハ釜島已後大に騰貴したりしが近時は稍々低價に向いんとする勢あり然れとも釜島以上に在りては尚ほ騰貴の傾向あり

○英國郵船　同郵船三百二十噸の雲華　三百二十噸の玉堂　三百二十噸の三艘は今月九日午前橫濱に入港せり

○電信學術講究會　同會は今月十日午前橫濱に於て會員の振はざるは當國人と通商する如き姿あり

○上海商況　當地の商況は近ごろ方あり

○蕃學拓使生徒　去月より當地ニ二百餘名れ人

○橫山通信　三月一日と以て

上聞（一錢目三

るに銅貨の携

し隨ひて甚し

より春季の候

いさるにより

些少なるも價

如き價の高騰

響より當仁川

少きと其の價

の他諸物價騰

一）と極めし

を避くるよ陸

避難後の糊口

しあり又平常

城の人口は四

萬とあるい何

の半數は師鄉

現時清商の京

清商の當國人

稍々大なる者

慫なれども決

一萬圓內外）

售し了るとば

となす等都べ

の如き常駐貿

ひて甚しからす

巾塞冷紗及茶

く之よ次ぐ者

出するも利潤

業の振はざる

當國人と通商

る如き姿あり

○上海商況　當地の商況は近ごろ方あり

○蕃學拓使生徒　去月より當地ニ二百餘名れ人

○橫山通信　三月一日と以て

上聞（一錢目三

るに銅貨の携

し隨ひて甚し

より春季の候

いさるにより

些少なるも價

如き價の高騰

響より當仁川

少きと其の價

の他諸物價騰

一）と極めし

を避くるよ陸

避難後の糊口

しあり又平常

城の人口は四

萬とあるい何

の半數は師鄉

現時清商の京

清商の當國人

稍々大なる者

慫なれども決

一萬圓內外）

售し了るとば

となす等都べ

の如き常駐貿

ひて甚しからす

巾塞冷紗及茶

く之よ次ぐ者

出するも利潤

業の振はざる

當國人と通商

る如き姿あり

玉堂　雲華　三百二

三百十